

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。
検鏡の結果、赤潮原因プランクトンのプロロセントラム・マイカンスが最大4細胞/ml、ケラチウム・フルカが最大2細胞/ml、ゴニオラックス・ポリグラマが最大4細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、クロロフィル量が多い水深から採水した海水1mlの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	採水水深 (m)	プロロセントラム マイカンス	ケラチウム・フルカ	ゴニオラックス ポリグラマ
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)		(細胞/ml)	(細胞/ml)	
藻津①(別図⑨) 採水時間 9:11 透明度 -	0.0	17.4	26.8	7.9	7	0	0	0
	5.0	18.3	34.3	7.1				
	10.0	18.4	34.4	7.0				
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:21 透明度 -	0.0	17.9	32.6	7.3	5	0	0	0
	5.0	18.3	34.4	6.7				
	10.0	18.4	34.5	6.6				
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 9:28 透明度 -	0.0	18.5	34.3	6.9	5	0	0	0
	5.0	18.2	34.4	6.9				
	10.0	18.3	34.5	7.2				
栄喜奥(別図②) 採水時間 9:44 透明度 -	0.0	18.0	32.8	7.4	5	0	2	0
	5.0	18.6	34.3	7.2				
	10.0	18.4	34.5	6.6				
青瀬山(別図③) 採水時間 9:50 透明度 -	0.0	18.9	33.7	7.5	6	0	0	4
	5.0	18.6	34.3	7.4				
	10.0	18.4	34.5	6.8				
弘浦②(別図①) 採水時間 10:01 透明度 -	0.0	18.4	22.8	7.6	4	4	0	0
	5.0	18.5	34.4	6.9				
	10.0	18.4	34.5	6.5				